

令和6年度 公益社団法人広島県診療放射線技師会 定時総会

次 第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議長運営委員選出
5. 議 事
6. 審議事項
 - 1) 令和6年度事業報告
 - 2) 令和6年度庶務報告
 - 3) 令和6年度決算報告
 - 4) 令和6年度監査報告
 - 5) 定款改正（会員、役員等、財産及び資産の種別）
 - 6) 諸規定改正（役員の報酬及び謝礼金に関する規定）
7. 報告事項
 - 1) 令和7年度事業計画
 - 2) 令和7年度予算計画
8. 議長解散
9. 表彰
 - 1) 石井賞
 - 2) 槇殿賞
 - 3) 奨励賞
10. 閉会の辞

公益社団法人 広島県診療放射線技師会

令和6年度事業報告

総 括

令和6年4月から医師の働き方改革が本格的に始まり、それぞれの医療機関で働き方改革を進められている。診療放射線技師の業務拡大によるタスク・シフト／タスク・シェアもCT、MR、RI検査において、静脈穿刺、造影剤・RI投与、抜針をしている施設も多少ではあるが増えつつある。

令和6年度の本会の事業は、会場を使用した参集型とウェビナー（Web配信）を併用して、現地会場のみ、Web配信のみ、ハイブリッド方式と状況に応じて開催した。現地対面開催では活気を取り戻しつつあるが、ウェビナーの参加がまだまだ多い状況である。

本年度の事業計画で予定していた3回の定例研修会とマネジメント、消化管撮影、超音波、MRの4回の専門研修会が開催された。会場参集型を基本とし、県内においても移動が難しい会員にも配慮したハイブリッド型研修事業を実施した。本会ならび他県からも多くの方に参加していただくことができた。

昨年度に続いて放射線診療、放射線治療の基本的かつ専門的な内容について、放射線診断科専門医ならびに診療放射線技師のエキスパートによる講演を企画した。また、診療放射線技師のタスク・シフト／タスク・シェアとSTAT（緊急）画像報告に焦点を置いた研修会を実施した。広島中央、北西山縣、南東安芸、西部、北部、呉、東広島、尾三、福山の9ブロックによる支部活動は、昨年に続いて積極的に活動した。研修事業においては、全ての支部において行うなど活発に活動することができた。また、所属する支部以外の研修にも参加できる体制を維持できた。

体験活動・相談等による県民への知識の普及啓発事業としたレントゲン週間イベントは、例年と同じ規模で無事に開催できた。事前の十分な準備期間や広報活動により21名のボランティアスタッフ（役員を含む）をもってイベント参加者を迎え入れることができた。体験型イベントの骨密度測

定には、200名の方に参加いただいた。

一方、診療放射線技師のタスク・シフト／タスク・シェアに向けた日本診療放射線技師会の告示研修（実技研修）は、日本診療放射線技師会の委託を受け、実技研修を行った。6名の広島県のファシリテータで年間7回の実技研修を実施し、200名が受講を終了した。

令和7年3月8日には、ANAクラウンプラザホテル広島にて創立75周年記念事業を企画し、認知症をテーマとした市民公開講座、記念式典、記念祝賀会を開催した。会員、地域行政、関連団体から多くの方に参加いただいた。また、広島県知事表彰、広島病院協会表彰を6名の会員が受賞された。

今年度も改めましてイベント開催スタッフとして参加いただいた会員の皆さま、本会事業展開にご尽力いただきました役員の皆さまには心より感謝申し上げます。

事業内容の詳細は、下記に示す通りとなります。

公益目的事業

公1. 体験活動・講演・相談等による県民への知識の普及啓発事業

体験活動：レントゲン週間イベント

令和6年11月4日（月・祝）にシャレオ中央広場（広島市中区基町）にてレントゲン週間イベントを開催した。昨年同様にイベントに立ち寄られる人は全体的に少なかった。今年も、広島県「がん検診へ行こうよ」推進会議に後援をいただき、デーモン閣下の大型スクリーンやのぼりは、がん検診推進イベントが開催されている認知も良く、関心が高かった。

例年通り、放射線検査、放射線治療、環境放射線についての説明パネルを使用して一般の方にわかりやすく説明ができた。また、広島県で作成されたがん検診のパネル

揭示や乳腺ファントムを用いて実際に腫瘍を触知する体験など、来場された方にも検診や早期発見の重要性について理解されたものと思われる。超音波骨密度測定では、200名の方が検査を体験され、測定後に骨粗しょう症の原因や予防方法について丁寧に説明した。

相談活動：レントゲン週間イベント

レントゲン週間イベントにおいては、県民、市民の方に放射線検査や医療被ばくに関する相談を随時受付け、分かりやすく説明した。

講演活動：公益社団法人広島県診療放射線技師会創立75周年記念市民公開講座

日 時：令和7年3月8日（土）
会 場：ANAクラウンプラザホテル広島
3Fオーキッド（広島市中区中町7-20）

参加者：60名

プログラム：『認知症を考える』

1. 認知症新薬時代の認知症予防
医療法人社団知仁会 メープルヒル病院
石井 伸弥 先生
2. 診療放射線技師が撮る！認知症の画像
～アミロイドPETを含めて～
医療法人社団葵会 広島平和クリニック
佐々木 公 先生

公2. 研修、セミナー等による放射線技術学の向上のための研修事業

研修会事業

第1回研修会

日 時：令和6年6月16日（日）
開 催：（会場）広島大学病院
（配信）Zoomウェビナー
会 場：広島大学病院 臨床管理棟3階大会議室（広島市南区霞1-2-3）
ならびにZoomウェビナーによるハイブリッド開催
参加者：137名（会場参加47名、Web参加90名）

プログラム：

1. 整形外科領域のX線撮影 ～イレギュラーな撮影対応について～

浜脇整形外科病院 二本松 翔太 先生

2. タスク・シフトで私たちの価値を上げてみませんか？ ～もうスイッチマンだなんて言わせない～

藤田医科大学病院 塚本 一輝 先生

3. 押さえておきたい死後画像診断のキホン
広島大学病院 東堀 遥 先生

第2回研修会

日 時：令和6年9月8日（日）

開 催：（会場）広島大学

（配信）Zoomウェビナー

会 場：広島大学 凌雲棟 R204講義室
（広島市南区霞1-2-3）

ならびにZoomウェビナーによるハイブリッド開催

参加者：107名（会場参加21名、Web参加86名）

プログラム：

1. 当院の検査体制について
マツダ株式会社 マツダ病院
井隈 美鶴 先生
2. 医療従事者の生涯教育とタスク・シフト／シェア ～拡大・協調・淘汰～
社会医療法人きっこう会
多根総合病院 川守田 龍 先生
3. STAT画像報告実践施設のCT画像読影の教育プログラムの構築
医療法人徳洲会 仙台徳洲会病院
吉田 桃子 先生

第3回研修会

日 時：令和7年2月11日（火・祝）

会 場：まなびの館ローズコム4F 中会議室（広島県福山市霞町1-10-1）

参加者：48名

プログラム：

1. 線量測定の必要性和当院CT装置の経年変化
福山市民病院 太田 俊晃 先生
2. 放射線治療から眺めるリスクマネジメント
公立学校共済組合 中国中央病院
中山 貴裕 先生
3. 放射線部門のレジリエンス強化：BCPとタスク・シェアの連携による災害対策

熊本大学病院 池田 龍二 先生

4. 急性腹症のCT ～診断に近づくコツと手順～策
国立病院機構福山医療センター
岸 亮太郎 先生

マネジメント研修会

日 時：令和6年11月9日（土）
会 場：広島がん高精度放射線治療センター 2F 大会議室（広島市東区二葉の里3-2-2）

参加者：29名

プログラム：

- 2024年度診療報酬改定から見える医療提供体制の方向性 ～診療放射線技師として対応すべきこととは？～
一般社団法人JIRA経済部会
鍵谷 昭典 先生
- サイバーセキュリティ対策の取り組み～医療機関における情報セキュリティについて～
富士フイルム株式会社
千々木 宏一 先生
- 診療放射線技師と政治 ～いま、何をすべきか？～
日本診療放射線技師連盟
中上 康次 先生

広島県診療放射線技師会消化管研修会

日 時：令和6年7月27日（土）
会 場：広島大学 凌雲棟3F 304（広島市南区霞1-2-3）

参加者：49名

プログラム：

- 胃検診画像の極みを目指して
日本鋼管福山病院 石川 祐三 先生
- お・も・て・な・し ～リポートに繋がる接遇～
広島県地域保健医療推進機構
廣段 達彦 先生
- PMDA集計と偶発症対応
中国労働衛生協会 竹内 誠 先生
- ワークショップ 胃透視座談会
広島県地域保健医療推進機構
松岡 洋矢 先生

エコー研修会（エコー塾）

日 時：令和6年12月12日（木）
会 場：エディオンピースウイング広島
会議室 A1（広島市中区基町15-2-1）

参加者：24名

プログラム：

臍臓・腎動脈エコーを習得しよう

- 臍臓エコーの基礎とハンズオン
井上病院 藤原 和正 先生
- 腎動脈エコーの基礎とハンズオン
アスラッド 松原 進 先生

MR基礎技術講習会

日 時：令和7年1月26日（日）
会 場：広島市立北部医療センター安佐市民病院 講堂（広島市安佐北区亀山南1-2-1）

参加者：26名

プログラム：

第8回MRの基礎を学ぼう！ ～頭部領域～

- 安全管理 広島平和クリニック
長谷川 俊介 先生
- MR原理 広島赤十字・原爆病院
大胡 文彦 先生
- 頭部検査 広島市立北部医療センター
安佐市民病院 本城 圭祐 先生
- 脳の機能と解剖 広島大学病院
穂山 雄次 先生
- 頭部MRIの撮像と所見
脳神経センター大田記念病院
定平 淳 先生
- 頭部正常変異と小児症例 福山市民病院
石井 俊也 先生
- ディスカッション

超音波検査基礎技術講習会

日 時：令和7年2月9日（日）
受講申込み者数が日本診療放射線技師会の開催規定を満たさなかったため中止した。

支部開催研修会

内容詳細については、支部活動報告に記載する。

・西部支部

日時：令和6年11月23日（土・祝）

開催：JA広島総合病院

- 参加：28名
- ・南東安芸支部
日時：令和6年12月5日（木）
開催：マツダ株式会社マツダ病院
参加：22名
- ・北部支部
日時：令和6年12月17日（火）
開催：市立三次中央病院とZoomのハイブリッド開催
参加：32名（会場16名、Web16名）
- ・広島中央支部
日時：令和6年12月20日（金）
開催：広島赤十字・原爆病院
参加：26名
- ・北西山縣支部
日時：令和7年2月7日（金）
開催：広島市立北部医療センター安佐市民病院とZoomウェビナーのハイブリッド開催
参加：32名（会場10名、Web22名）
- ・東広島支部
日時：令和7年2月26日（水）
開催：広島県立総合リハビリテーションセンターからのZoomウェビナー開催
参加：31名（会場14名、Web17名）
- ・尾三・福山支部
日時：令和7年2月11日（火・祝）
※第3回研修会と併催
開催：まなびの館ローズコム
参加：48名
- ・呉支部
日時：令和7年2月19日（水）
開催：呉市医師会病院からのZoomウェビナー開催
参加：37名

公3. 放射線に関する情報を出版等により提供を行う事業

会誌発行 2回
研修会案内・お知らせ 6回
メールマガジン発刊 15回
ホームページ情報提供・情報更新 47回

収益事業

なし

表彰事業

石井賞 1名
槇殿賞 1名
奨励賞 5名

互助会事業

結婚祝い 4件
出産祝い 2件
弔慰金 4件
災害 0件

関連団体との事業に参加・後援予定

- ・「がん検診に行こうよ」キャンペーン広島（広島県主催）に参画
- ・「21世紀、県民の健康とくらしを考える会」（広島県医師会主催）協賛
- ・ピンクリボンキャンペーン活動広島への参加協力
- ・日本CT技術学会第12回学術大会 後援
- ・広島医療情報システム研究会 後援
- ・第28回広島県理学療法士学会 後援
- ・広島CT技術研究会 後援
- ・広島県医療情報技師会研修会 後援
- ・広島放射線治療チーム医療研究会 共催
- ・第11回 Neurosurgery Update in Hiroshima 後援
- ・第11回日本小児診療多職種研究会 後援
- ・CTテクノロジー福山セミナー 後援

会議の開催

広島県診療放射線技師会理事会

- ・第1回理事会 令和6年6月16日（日）
広島大学病院 臨床管理棟 大会議室
- ・第2回理事会 令和6年7月28日（日）
広島大学病院 臨床管理棟 3F2会議室、Zoomミーティング
- ・第3回理事会 令和6年10月13日（日）
広島大学病院 臨床管理棟 3F4会議室、Zoomミーティング
- ・第4回理事会 令和6年12月22日（日）
広島大学病院 臨床管理棟 3F4会議室、Zoomミーティング
- ・第5回理事会 令和7年3月16日（日）
広島大学病院 臨床管理棟 3F2会議室、Zoomミーティング
- ・第6回理事会 令和7年5月25日（日）

広島大学病院 臨床管理棟 3F4会議室、
Zoomミーティング

庶務報告

1) 会員増減状況

会員種別	令和6年 4月1日	増				減					令和7年 4月1日
		新入会	再入会	転入	計	退会	転出	除籍	死亡	計	
名誉会員	0										0
正会員	796	28	5	3	36	23	2	5 ^{注)}	0	30	802

注) 日本診療放射線技師会「入退会等会員籍の管理に関する規定」第10条により2年間の会費未納により除籍扱いになった人数

2)

総会		令和6年6月16日	広島大学病院 臨床管理棟3F 大会議室
研修会	第1回	令和6年6月16日	広島大学病院 臨床管理棟3F 大会議室
	第2回	令和6年9月8日	広島大学病院 凌雲棟 R204講義室
	第3回	令和7年2月11日	まなびの館ローズコム 4F中会議室
社会活動			
レントゲン週間イベント		令和6年11月4日	シャレオ中央広場
理事会	第1回	令和6年6月16日	広島大学病院 臨床管理棟3F 大会議室
	第2回	令和6年7月28日	広島大学病院 臨床管理棟3F 2会議室、Zoomミーティング
	第3回	令和6年10月13日	広島大学病院 臨床管理棟3F 4会議室、Zoomミーティング
	第4回	令和6年12月22日	広島大学病院 臨床管理棟3F 4会議室、Zoomミーティング
	第5回	令和7年3月16日	広島大学病院 臨床管理棟3F 2会議室、Zoomミーティング
	第6回	令和7年5月25日	広島大学病院 臨床管理棟3F 4会議室、Zoomミーティング
広島県診療放射線技師会誌	RT Journal		2回発行
	研修案内・お知らせ		6回発行
	メールマガジン		15回発行
	ホームページ更新回数		47回

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,712,692	2,172,883	-460,191
未収会費	600,000	502,000	98,000
未収入金	0	0	0
仮払金	4,000	0	
流動資産合計	2,316,692	2,674,883	-358,191
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	2,000,000	2,000,000	0
(2) 特定資産			
75周年記念事業積立資産	278,269	3,000,000	-2,721,731
80周年記念事業積立資産	2,872,000	2,340,000	532,000
85周年記念事業積立資産	300,000	0	2,340,000
(3) その他固定資産			
敷金	114,000	114,000	0
固定資産合計	5,564,269	7,454,000	150,269
資産合計	7,880,961	10,128,883	-2,247,922
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	12,677	20,902	-8,225
預り金	25,763	11,518	14,245
2 固定負債	0	0	0
負債合計	38,440	32,420	6,020
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産合計	2,000,000	2,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2 一般正味財産	5,842,521	8,096,463	-2,253,942
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(3,150,269)	(5,340,000)	-2,189,731
正味財産合計	7,842,521	10,096,463	-2,253,942
負債及び正味財産合計	7,880,961	10,128,883	-2,247,922

貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合計
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	50,701	1,607,204	54,787	1,712,692
未収会費	600,000	0	0	600,000
仮払金	0	0	4,000	4,000
流動資産合計	650,701	1,607,204	58,787	2,316,692
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	0	2,000,000	0	2,000,000
(2) 特定資産				
75周年記念事業積立資産	278,269	0	0	278,269
80周年記念事業積立資産	2,320,000	0	552,000	2,872,000
85周年記念事業積立資産	240,000	0	60,000	300,000
(3) その他固定資産				
敷金	68,400	0	45,600	114,000
固定資産合計	2,906,669	2,000,000	657,600	5,564,269
資産合計	3,557,370	3,607,204	716,387	7,880,961
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	9,030	0	3,647	12,677
預り金	14,927	0	10,836	25,763
2 固定負債	0	0	0	0
負債合計	23,957	0	14,483	38,440
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	0	2,000,000	0	2,000,000
指定正味財産合計	0	2,000,000	0	2,000,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(2,000,000)	(0)	(2,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	3,533,413	1,607,204	701,904	5,842,521
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,300,000)	(0)	(1,040,000)	(5,340,000)
正味財産合計	3,533,413	3,607,204	701,904	7,842,521
負債及び正味財産合計	3,557,370	3,607,204	716,387	7,880,961

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで (単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	75	40	35
受取会費			
正会員受取会費	7,765,000	7,750,000	15,000
事業収益			0
研修会参加費収益	53,000	53,500	-500
会誌広告掲載収益	730,000	700,000	30,000
受取補助金等			0
広島県補助金収益	70,000	0	70,000
受取寄附金			0
受取寄附金	0	0	0
雑収益			0
受取利息	377	29	348
JART受託収益	142,000	139,400	2,600
雑収益	70,300	28,765	41,535
経常収益計	8,830,752	8,671,734	159,018
(2) 経常費用			
事業費	(5,457,625)	(6,486,748)	-(1,029,123)
役員報酬	0	301,198	-301,198
給与手当	73,000	0	73,000
福利厚生費	55,130	76,826	-21,696
旅費交通費	320,185	659,003	-338,818
通信運搬費	583,593	654,522	-70,929
消耗品費	68,687	75,209	-6,522
印刷製本費	2,338,803	2,130,432	208,371
賃借料	706,510	1,077,627	-371,117
諸謝金	821,843	845,291	-23,448
表彰費	70,789	41,971	28,818
支払手数料	24,928	34,646	-9,718
支払負担金	30,000	30,000	0
支払保険料	1,400	1,080	320
交際費	63,680	229,183	-165,503
会議費	31,681	11,874	19,807
支払会費	248,500	280,000	-31,500
貸倒会費	2,000	0	2,000
雑費	16,896	37,886	-20,990
(75周年記念事業)	(2,233,114)		(2,233,114)
通信運搬費	100,680		100,680
消耗品費	12,957		12,957
印刷製本費	165,457		165,457
賃借料	1,007,298		1,007,298
諸謝金	172,623		172,623
表彰費	53,130		53,130
交際費	720,969		720,969
管理費	(2,905,278)	(1,933,832)	(971,446)
役員報酬	354,836	51,575	303,261
旅費交通費	238,340	9,390	228,950
通信運搬費	392,418	190,087	202,331
消耗品費	235,778	17,436	218,342
修繕費	70,840	70,840	0
印刷製本費	52,470	52,602	-132
賃借料	11,880	11,880	0
表彰費	0	0	0
光熱水料費	62,698	54,683	8,015
地代家賃	792,000	792,000	0
交際費	35,270	25,920	9,350
会議費	16,353	1,106	15,247
租税公課	0	21,000	-21,000
支払報酬料	626,470	596,470	30,000
支払手数料	5,925	16,345	-10,420
支払保険料	10,000	20,000	-10,000
雑費	0	2,498	-2,498
(75周年記念事業)	(488,677)		(488,677)
旅費交通費	24,970		24,970
賃借料	95,452		95,452
表彰費	22,770		22,770
支払手数料	23,556		23,556
交際費	321,929		321,929
経常費用計	11,084,694	8,420,580	2,664,114
当期経常増減額	-2,253,942	251,154	-2,505,096
2. 経常外収益の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,253,942	251,154	-2,505,096
一般正味財産期首残高	8,096,463	7,845,309	251,154
一般正味財産期末残高	5,842,521	8,096,463	-2,253,942
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産期末残高	2,000,000	2,000,000	0
III 正味財産期末残高	7,842,521	10,096,463	-2,253,942

正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益事業等会計					収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公 1	公 2	公 3	共通	小計	その他 1	その他 2	その他共通	小計			
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益												
基本財産受取利息					0		75		75	0		75
受取会費									0	0		0
正会員受取会費	750,000	1,500,000	1,000,000	2,350,000	5,600,000	100,000	180,000	20,000	300,000	1,865,000		7,765,000
事業収益					0				0	0		0
研修会参加費収益		53,000			53,000				0	0		53,000
会誌広告掲載収益			730,000		730,000				0	0		730,000
受取補助金等					0				0	0		0
広島県補助金収益		70,000			70,000				0	0		70,000
雑収益					0				0	0		0
受取利息					0			111	111	266		377
JART受託収益					0				0	142,000		142,000
雑収益	0	0	0	70,200	70,200				0	100		70,300
経常収益計	750,000	1,623,000	1,730,000	2,420,200	6,523,200	100,000	180,075	20,111	300,186	2,007,366		8,830,752
(2) 経常費用												
事業費												
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
給与手当	73,000	0	0	0	73,000	0	0	0	0			73,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	43,585	0	11,545	55,130			55,130
旅費交通費	11,650	232,915	0	75,200	319,765	420	0	0	420			320,185
通信運搬費	0	340,852	116,974	124,637	582,463	0	1,130	0	1,130			583,593
消耗品費	68,437	0	0	250	68,687	0	0	0	0			68,687
印刷製本費	36,811	300,751	1,974,566	26,675	2,338,803	0	0	0	0			2,338,803
賃借料	631,628	74,882	0	0	706,510	0	0	0	0			706,510
諸謝金	0	821,843	0	0	821,843	0	0	0	0			821,843
表彰費	0	0	0	0	0	0	70,789	0	70,789			70,789
支払手数料	905	16,383	165	5,745	23,198	530	1,100	100	1,730			24,928
支払負担金	30,000	0	0	0	30,000	0	0	0	0			30,000
支払保険料	1,400	0	0	0	1,400	0	0	0	0			1,400
交際費	2,700	30,780	0	30,200	63,680	0	0	0	0			63,680
会議費	0	4,181	0	27,500	31,681	0	0	0	0			31,681
支払会費	0	238,500	0	10,000	248,500	0	0	0	0			248,500
賃倒会費	0	0	0	2,000	2,000	0	0	0	0			2,000
雑費	10,395	6,501	0	0	16,896	0	0	0	0			16,896
(75周年記念事業)												0
通信運搬費				100,680	100,680							100,680
消耗品費				12,957	12,957							12,957
印刷製本費				165,457	165,457							165,457
賃借料				1,007,298	1,007,298							1,007,298
諸謝金				172,623	172,623							172,623
表彰費				53,130	53,130							53,130
交際費				720,969	720,969							720,969
管理費												
役員報酬										354,836		354,836
旅費交通費										238,340		238,340
通信運搬費										392,418		392,418
消耗品費										235,778		235,778
修繕費										70,840		70,840
印刷製本費										52,470		52,470
賃借料										11,880		11,880
表彰費										0		0
光熱水料費										62,698		62,698
地代家賃										792,000		792,000
交際費										35,270		35,270
会議費										16,353		16,353
租税公課										0		0
支払報酬料										626,470		626,470
支払手数料										5,925		5,925
支払保険料										10,000		10,000
雑費										0		0
(75周年記念事業)												
旅費交通費										24,970		24,970
賃借料										95,452		95,452
表彰費										22,770		22,770
支払手数料										23,556		23,556
交際費										321,929		321,929
経常費用計	866,926	2,067,588	2,091,705	302,207	7,561,540	44,535	73,019	11,645	129,199	3,393,955		11,084,694
当期経常増減額	-116,926	-444,588	-361,705	2,117,993	-1,038,340	55,465	107,056	8,466	170,987	-1,386,589		-2,253,942
2. 経常外収益の部												
(1) 経常外収益												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用												
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額					0				0	0		0
当期一般正味財産増減額					-1,038,340				170,987	-1,386,589		-2,253,942
一般正味財産期首残高					4,874,561				2,136,217	1,085,685		8,096,463
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	3,836,221				2,307,204	-300,904		5,842,521
II 指定正味財産増減の部												
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0		0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	2,000,000		2,000,000	0		2,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	2,000,000		2,000,000	0		2,000,000
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	3,836,221	0	2,000,000	0	4,307,204	-300,904		7,842,521

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産一定率法による。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
小 計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産				
75周年記念事業積立資産	3,000,000	0	2,721,731	278,269
80周年記念事業積立資産	2,340,000	532,000	0	2,872,000
85周年記念事業積立資産	0	300,000	0	300,000
小 計	5,340,000	832,000	0	6,172,000
合 計	7,340,000	832,000	0	8,172,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳等

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	2,000,000	(2,000,000)	(0)	(—)
小 計	2,000,000	(2,000,000)	(0)	(—)
特定資産				
75周年記念事業積立資産	278,269	(0)	(278,269)	(—)
80周年記念事業積立資産	2,872,000	(0)	(2,872,000)	(—)
85周年記念事業積立資産	300,000	(1)	(300,000)	(—)
小 計	3,150,269	(0)	(3,150,269)	
合 計	5,150,269	(2,000,000)	(3,150,269)	(—)

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載しているので省略
2. 引当金の明細
特にありません。

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金	0
	預金	普通預金 ゆうちょ銀行	運転資金	306,456
	預金	普通預金 広島銀行 駅前支店	運転資金	159,330
	預金	普通預金 三菱ＵＦＪ信託銀行 広島中央支店	収益事業等会計（その他の事業 2 楨殿賞・石井賞）に使用	67,692
	預金	定期預金 広島銀行 広島東支店	運転資金	1,031,049
	預金	普通預金 広島銀行 駅前支店	運転資金	148,165
	未収会費	会員からの収入	会費未収入金	600,000
	仮払金	理事への仮払い	行動費	4,000
流動資産合計				2,316,692
(固定資産)				
基本財産	定期預金	定期預金 三菱ＵＦＪ信託銀行 広島中央支店	基本財産であり、運用益を収益事業等会計（その他の事業 2 楨殿賞・石井賞）に使用している。	2,000,000
特定資産	75周年記念事業 積立資産	通常貯金 ゆうちょ銀行 広島貯金事務センター	特定費用準備資金として2024年度75周年記念事業事業費への充当を指定して会費収入から積み立てた資産で、本年度取り崩し使用した。 共用財産であるため、別表Ｃ（５）特定費用準備資金での配賦割合により、下記のとおり按分している。 内¥2,400,000-は公益目的事業会計に按分 内¥600,000-は法人会計に按分	278,269
	80周年記念事業 積立資産	通常貯金 ゆうちょ銀行 広島貯金事務センター	特定費用準備資金として2029年度80周年記念事業事業費への充当を指定して会費収入から積み立てている資産である。 共用財産であるため、別表Ｃ（５）特定費用準備資金で、すべて公益事業会計に配賦している。 内¥2,320,000-は公益目的事業会計に按分 内¥552,000-は法人会計に按分	2,872,000
	85周年記念事業 積立資産	通常貯金 ゆうちょ銀行 広島貯金事務センター	特定費用準備資金として2034年度85周年記念事業への充当を指定して会費収入から積み立てている資産である。 共用財産であるため、別表Ｃ（５）特定費用準備資金で、すべて公益事業会計に配賦している。 内¥240,000-は公益目的事業会計に按分 内¥60,000-は法人会計に按分	300,000
その他固定資産	敷金	広島市中区堺二丁目4-26-204 事務所 17.82平方メートル賃借	主たる事務所の敷金 共用財産であるため、使用の割合により下記のとおり按分している。 60%（¥68,400-）は公益目的事業会計に按分 40%（¥45,600-）は法人会計に按分	114,000
固定資産合計				5,564,269
資産合計				7,880,961
(流動負債)				
	未払金	水料光熱費、役員報酬	理事会旅費・行動費	12,677
	預り金	源泉所得税	源泉所得税	25,763
流動負債合計				38,440
負債合計				38,440
正味財産				7,842,521

監査報告書

令和7年5月22日

公益社団法人広島県診療放射線技師会

会長 木口 雅夫 様

公益社団法人広島県診療放射線技師会

監事 今田 直幸 

監事 山口 裕之 

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事等から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な採決書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、公益社団法人広島県診療放射線技師会事務所にて会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びそれらの付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1)事業報告等の監査結果

1. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2)計算書類及びその付属明細書類並びに監査結果

1. 計算書類及びその付属明細書類並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において正しく示しているものと認めます。

1) 審議事項① 定款改正 (会員)

公益社団法人日本診療放射線技師会の会員規定において第5条 (法人の会員) 1項 正会員に、「県内に居住または勤務する診療放射線技師及びエックス線技師であって、本会の目的に賛同し入会の手続きを完了した者。」と規定されている。しかし現状では、異動後に県外で勤務や居住している会員が存在し、本人も他県の技師会入会を望んでいない、また、他県在住で本会技師会に入会を希望するものを有している。

それに対応するために、定款改正を行ったので審議をお願いいたします。

改定内容：第3章 会員

公益社団法人 広島県診療放射線技師会 定款改正 (案)

令和7年6月22日定時総会審議

会員に関する規程

改正案	現 行
第3章 会 員 (法人の会員) 第5条 本会に次の会員を置く。 (1) 正会員 診療放射線技師及びエックス線技師であって、本会の目的に賛同し入会の手続きを完了した者。 (2) 名誉会員 正会員の中にあって、本会に対し特に功労があった者のうちから、理事会の推薦に基づき総会において承認された者。 2 前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員とする。	第3章 会 員 (法人の会員) 第5条 本会に次の会員を置く。 (1) 正会員 県内に居住または勤務する診療放射線技師及びエックス線技師であって、本会の目的に賛同し入会の手続きを完了した者。 (2) 名誉会員 正会員の中にあって、本会に対し特に功労があった者のうちから、理事会の推薦に基づき総会において承認された者。 2 前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員とする。
附則 1 令和7年6月22日第5条を一部改定	

1) 審議事項② 定款改正（役員）

公益社団法人日本診療放射線技師会の会員規定において第22条（役員の設置）2項 監事に、「監事3名以内」と規定されている。公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律が2025年4月1日に改正施行され、全ての公益法人に外部監事の設置が義務化された。

それに対応するために、定款改正を行ったので審議をお願いいたします。

改定内容：第5章 役員等

公益社団法人 広島県診療放射線技師会 定款改正（案）

令和7年6月22日定時総会審議

役員に関する規程

改正案	現 行
第5章 役 員 等 （役員の設置） 第22条 本会に、次の役員を置く。 （1）理事 20名以上25名以内 （2）監事 <u>3名</u> 以内 2 理事のうち1名を会長とし、2名を副会長、5名を常務理事とする。 3 前項の会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とし、前項の副会長、常務理事をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。	第5章 役 員 等 （役員の設置） 第22条 本会に、次の役員を置く。 （1）理事 20名以上25名以内 （2）監事 <u>2名</u> 以内 2 理事のうち1名を会長とし、2名を副会長、5名を常務理事とする。 3 前項の会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とし、前項の副会長、常務理事をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。
附則 1 平成30年6月24日第5章の表記を改定 2 令和5年6月24日第26条を一部改定 <u>3 令和7年6月22日第22条を一部改定</u>	附則 1 平成30年6月24日第5章の表記を改定 2 令和5年6月24日第26条を一部改定

1) 審議事項③ 定款改正（財産及び資産の種別に関する規程）

令和6年10月10日に実施された広島県による「法人運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査」の際に広島県総務局総務課 公益法人担当者から定款に規定されている内容について指摘事項があった。

それに対応するために、定款改正を行ったので審議をお願いいたします。

改定内容：第7章 資産及び会計

公益社団法人 広島県診療放射線技師会 定款改正（案）

令和7年6月22日定時総会審議

財産及び資産の種別に関する規程

改正案	現 行
（財産の種別） 第38条 本会の財産は、基本財産及びその他の資産の<u>2種類</u>とする。 2 基本財産は、<u>本会の目的である事業を行うために不可欠なものとして別表に定めた財産とする。</u> 3 その他の財産は、基本財産以外の財産とする。	（財産及び資産の種別） 第38条 本会の財産は、基本財産、特定資産及びその他の資産の3種類とする。 2 基本財産は、次に掲げるものをもって構成する。 （1）基本財産は、本会の目的である事業を行うために不可欠なものとして理事会で定めた財産をもって構成する。 （2）公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（以下「公益認定法」という。）第5条第16号に規定する、第4条の公益目的事業を行うために不可欠なものとして末尾の別表において特定の財産（以下「公益目的不可欠特定財産」という。）とする。 3 特定資産は、記念事業積立預金（特定費用準備資金）の資産をもって構成する。 4 その他資産は、基本財産及び特定資産以外の財産とする。
附則 1 平成30年6月24日第38条、39条を新たに追加 2 平成30年6月24日第40条、41条、42条、43条、44条、45条は条数を変更 <u>3 令和7年6月22日第38条を改定</u>	附則 1 平成30年6月24日第38条、39条を新たに追加 2 平成30年6月24日第40条、41条、42条、43条、44条、45条は条数を変更

2) 審議事項 諸規定改正 (役員の報酬及び謝礼金に関する規程変更)

令和6年10月10日に実施された広島県による「法人運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査」の際に広島県総務局総務課 公益法人担当者から諸規定に規定されている内容について指摘事項があった。

それに対応するために、定款改正を行ったので審議をお願いいたします。

改定内容：役員の報酬及び謝礼金に関する規程

公益社団法人 広島県診療放射線技師会 諸規程改正

令和7年6月22日定時総会審議

役員の報酬及び謝礼金に関する規程

改正案	現 行
役員定額報酬及び謝礼報酬に関する規程 (定額報酬) 第3条 当会は、常勤役員の職務遂行の対価として定額報酬を支給することができる。 2 常勤役員には、常勤役員俸給表（別表）に基づき定額報酬を支給する。 (定額報酬の支給) 第5条 定額報酬の支給日は、毎月末日とし、支給方法は、法令の規定に基づき控除すべき金額を控除し、その残額を通貨で直接、又は当該常勤役員の指定する銀行口座に振り込む方法により支給する。 ※（公表は第12条に移動）	役員の報酬及び謝礼金に関する規程 (報酬の支給) 第3条 当会は、常勤役員の職務遂行の対価として報酬を支給することができる。 2 常勤役員には、常勤役員俸給表（別表）に基づき定額役員報酬を支給する。 (定例報酬の支給) 第5条 定例報酬の支給日は、毎月末日とし、支給方法は、法令の規定に基づき控除すべき金額を控除し、その残額を通貨又は当該常勤役員の指定する銀行口座に振り込む方法により支給する。 (公表) 第6条 当会は、この規定をもって公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第20条第1項で定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。
(謝礼報酬) 第6条 非常勤役員には、公益目的事業であるイベント・会議、公益社団法人日本診療放射線技師会総会及び理事会（定款第31条に基づく理事会において本会の事業遂行またはそのために移動を伴う行動において、時間的制約および責務を有する場合）に出席した者に対し謝礼報酬を支給することができる。 (謝礼報酬金額) 第7条 謝礼報酬の支給額は1日当たり、公益目的事業であるイベント・会議は、2,000円、公益社団法人日本放射線技師会総会は、10,000円、理事会は、2,000円とする。ただし、源泉徴収後の金額とする。尚、旅費交通費に関しては実費を精算し、支給するものとする。 2 会員外の外部理事及び監事への報酬支給額は1日当たり20,000円とし、第1項と同様に源泉徴収後の金額とし、また旅費交通費を実費精算し支給するものとする。	(非常勤役員に対する謝礼金) 第7条 非常勤役員には、公益目的事業である中四国放射線技師協議会主催の事業、公益社団法人日本診療放射線技師会総会に出席した者に対し謝礼金を支給することができる。 (謝礼金額) 第8条 謝礼金の支給額は1日当たり、中四国放射線技師協議会主催の事業・公益社団法人日本診療放射線技師会総会は、10,000円とする。尚、旅費交通費に関しては実費を精算し、支給するものとする。

改正案	現 行
(謝礼報酬の支給) 第8条 謝礼金の支給日は、各イベント、<u>会議及び理事会</u>終了後とし、支給方法は、法令の規定に基づき控除すべき金額を控除し、その残額を<u>通貨で直接</u>、又は当該非常勤役員の指定する銀行口座に振り込む方法により支給する。 (謝礼報酬の定義等) 第9条 謝礼報酬において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。 (1) 謝礼報酬とは、<u>本会の事業活動において役割を担い、その事業遂行のために時間的な制約、行動責務を有する場合に支払うことができる手当をいう。</u> (2) 謝礼報酬は、<u>第3条の定額報酬および第6条の講師謝礼金とは重複してはならない。</u> (公表) 第12条 当会は、この規定をもって公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第20条第1項で定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。	(謝礼金の支給) 第9条 謝礼金の支給日は、各イベント終了後とし、支給方法は、法令の規定に基づき控除すべき金額を控除し、その残額を通貨又は当該非常勤役員の指定する銀行口座に振り込む方法により支給する。
附則 1 この改正は、公益社団法人への移行の登記の日から実施する。 2 平成30年6月10日一部改正 3 令和4年12月18日第7、8条一部改正 4 <u>令和7年6月22日一部改正</u>	附則 1 この改正は、公益社団法人への移行の登記の日から実施する。 2 平成30年6月10日一部改正 3 令和4年12月18日第7、8条一部改正

公益社団法人 広島県診療放射線技師会 令和7年度事業計画

総 括

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症の医療提供体制も終わり、本会の活動も以前と同じ活動ができるようになりました。令和7年度も引き続き、公益事業実施に向けて計画して参ります。

令和6年4月から「医師の働き方改革」がスタートし、医師の長時間労働改善に向けた取組みが各施設で実施されています。令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について」が厚生労働省医政局長より発出され、診療放射線技師の業務範囲の見直しが行われ、全国の各施設で診療放射線技師の業務拡大によるタスク・シフト／シェアが本格的に稼働し始めました。本県では、毎年最大受講者48名、合計8回の告示研修（実技研修）を開催してきましたが、定員割れを起こす研修会も発生しています。広島県の実技研修修了者も60%を越えているため開催回数の見直しが必要となりました。本研修は令和7年度末（2026年2月）で終了しますので余裕を持った受講計画をお立てください。加えて、令和4年12月9日発出「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律の一部の施行（通知）」に基づくワクチン接種筋注講習会を1月以降で開催する予定です。

広島県診療放射線技師会の事業は、基本となる研修会を例年通り年間4回開催いたします。他研修会として、技能研修会である消化管撮影技術研修会、エコー研修会（エコー塾）、MR研修会、各支部単位の研修会を開催します。日本診療放射線技師会からの委託研修として新人を対象としたフレッシューズセミナーを本会で実施いたします。支部活動の活性化としてWebを使用した各支部主催の研修会を9支部で継続して実施して参ります。Webセミナーシステムを併用して多くの会員ならびに非会員の診療放射線技師も参加いただけるように実施に向けて計画したいと思えます。

マネジメント研修会も主任・技師長など管理職

の能力開発・向上のために引き続き開催いたします。医療関連団体等との交流や連携を継続するために関連学術団体、研究会のセミナー、イベントの後援や支援にも積極的に協力していきます。

本会主催の活動として、本会ならびに診療放射線技師の活動を一般の県民市民の方々に発信するために、市民公開講座やレントゲン週間イベント（シャレオ中央広場等）を開催し、被ばく相談や県民へのがん検診促進のための啓発活動を行います。

また、広島県主導の「がん検診へ行こうよ」推進会議のキャンペーン活動、広島県医師会主導の「21世紀、県民の健康とくらしを考える会」、乳がん検診の啓発のためにピンクリボン活動、少年野球障害検診活動にも積極的に参画していきます。

本会は、昨年度に創立75周年を迎えました。創立記念事業は、市民公開講座や記念式典など多くの参加者を迎えて開催できました。改めて創立80周年記念事業に向けた対応を検討して参ります。

本会は以上の事業展開により診療放射線技師の公益社団法人として基本となる事業運営していく所存であり、会員の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

以上

事業項目

1. 公益目的事業

公1. 体験活動・講演・相談等による県民への知識の普及啓発事業

体験活動・相談として公共のスペース（シャレオ中央広場・予定）においてレントゲン週間イベントを11月頃に開催予定とする。被ばく相談、乳がん検診の啓発活動、骨密度測定体験、各種放射線医療のパネル展示、正しい医療放射線の理解を啓発するパネル展示、広島県「がん検診へ行こうよ」キャンペーンのがん検診アピール、などを企画する。

「21世紀、県民の健康とくらしを考える会」(広島県医師会)への参画協力を予定する。また、ピンクリボン活動、広島少年野球障害検診等への参加協力を予定する。

公2. 研修、セミナー等による放射線技術学の向上のための研修事業

学術向上のための研修事業として定例の研修会、技能研修会ならびに告示研修(令和3年厚生労働省告示第273号研修)の開催を企画する。

【広島県診療放射線技師会研修会】

第1回 令和7年6月22日(日)

広島大学病院

第2回 令和7年9月未定

広島大学病院

第3回 令和8年1月17日(土)

学術大会、市民公開講座

広島市内会場

第4回 令和8年2月未定

福山市内会場

【マネジメント研修会】

令和7年11月頃 広島市内会場

【広島県放射線技師会消化管研修会】

令和7年7月頃 1回開催予定

広島市内会場

【エコー塾・ハンズオン研修会】

令和7年11月頃 1回開催予定

広島市内会場

【MR基礎研修会】

令和7年2～3月 広島市内会場

【支部研修会】

9支部(広島中央、北西山縣、南東安芸、西部、北部、呉、東広島、尾三、福山)

主催の研修会を令和7年度内に開催予定

【日本診療放射線技師会からの委託事業】

・フレッシューズセミナー

令和7年8月31日(日)

広島大学病院

・令和3年厚生労働省告示第273号研修(告示研修)6回

令和7年6月1日(日)

広島大学病院

令和7年8月2日(土)、3日(日)

広島大学病院

令和7年11月15日(土)

広島大学病院

令和8年2月21日(土)、22日(日)

広島大学病院

・ワクチン接種筋注講習会

令和8年1～3月頃 1～2回

広島市内会場等

公3. 放射線に関する情報を出版等により提供を行う事業

・会誌2回発行(春・秋)

・ニュースレターまたはお知らせの発行(3～4回)

・メールマガジンによる研修会等の情報提供(12回)

・ホームページによる情報提供・情報公開(随時)

2. 収益事業等

その他の事業

他1. 会員に対する相互扶助事業

会員の慶弔(御祝、香典、電報、花輪など)

他2. 会員に対する表彰事業

石井賞 1名

槇殿賞 1名

奨励賞 5名

※該当者がいない場合は、表彰は行わない(受賞者なし)場合があります。

3. 関連団体との事業に参加・後援予定

・「がん検診に行こうよ」キャンペーン広島(広島県主催)に展示参加

・「21世紀、県民の健康とくらしを考える会」(広島県医師会主催)協賛

・ピンクリボンキャンペーン活動広島への参加協力

・広島少年野球障害検診への参加協力

・広島医療情報システム研究会 後援

・日本医用画像情報専門技師主催セミナー 後援

・広島CT技術研究会 後援

・広島県医療情報技師会研修会 後援

・広島県臨床工学技師会学術大会 後援

- ・広島画像症例研究会 後援
- ・医用画像情報学会年次大会 後援
- ・中国ブロック理学療法士学会 後援
- ・Neurosurgery Update in Hiroshima 後援

4. 会議の開催

広島県診療放射線技師会理事会

- ・第1回理事会
6月22日(日) 広島大学病院 臨床管理棟
大会議室
- ・第2回理事会(予定)
7月27日(日) 広島大学病院 臨床管理棟
3F 2会議室
- ・第3回理事会(予定)
10月26日(日) 広島大学病院 臨床管理棟
3F 2会議室
- ・第4回理事会(予定)
12月13日(土) 広島大学病院 臨床管理棟
3F 2会議室
- ・第5回理事会(予定)
3月15日(日) 広島大学病院 臨床管理棟
3F 2会議室
- ・第6回理事会(予定)
5月24日(日) 広島大学病院 臨床管理棟
3F 2会議室

収支予算表

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月31日まで（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
（1）経常収益			
1 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
2 受取会費			
会費収入	7,900,000	7,700,000	200,000
3 事業収益			
会誌広告掲載収益	700,000	700,000	0
研修事業収益	50,000	50,000	0
4 受取補助金等			
広島県補助金収益	70,000	70,000	0
5 雑収入			
受取利息	1,000	1,000	0
JART受託収益	140,000	140,000	0
雑収入	10,000	10,000	0
経常収益計	8,872,000	8,672,000	200,000
（2）経常費用			
事業費			
役員報酬	300,000	250,000	50,000
福利厚生費	150,000	150,000	0
旅費交通費	250,000	250,000	0
通信運搬費	804,000	602,000	202,000
消耗品費	102,000	102,000	0
印刷製本費	2,300,000	2,100,000	200,000
賃借料	1,200,000	1,000,000	200,000
諸謝金	900,000	900,000	0
支払手数料	42,000	32,000	10,000
表彰費	100,000	100,000	0
支払会費	280,000	250,000	30,000
支払負担金	30,000	30,000	0
交際費	50,000	50,000	0
会議費	30,000	50,000	-20,000
貸倒会費	50,000	50,000	0
雑費	30,000	30,000	0
75周年記念事業			
福利厚生費	0	50,000	-50,000
旅費交通費	0	170,000	-170,000
消耗品費	0	260,000	-260,000
賃借料	0	350,000	-350,000
諸謝金	0	480,000	-480,000
広告費	0	680,000	-680,000
印刷製本費	0	360,000	-360,000
会議費	0	40,000	-40,000
雑費	0	10,000	-10,000
管理費			
役員報酬	100,000	100,000	0
旅費交通費	200,000	300,000	-100,000
通信運搬費	200,000	250,000	-50,000
消耗品費	60,000	100,000	-40,000
修繕費（会計ソフト保守費）	80,000	80,000	0
印刷製本費	60,000	50,000	10,000
光熱水料費	60,000	60,000	0
賃借料	50,000	50,000	0
地代家賃	792,000	792,000	0
交際費	30,000	50,000	-20,000
会議費	20,000	50,000	-30,000
租税公課	30,000	30,000	0
支払報酬料	600,000	600,000	0
支払手数料	20,000	20,000	0
支払保険料	20,000	20,000	0
支払寄付金	0	50,000	-50,000
雑費	20,000	20,000	0
75周年記念事業			
旅費交通費	0	25,000	-25,000
印刷製本費	0	25,000	-25,000
消耗品費	0	50,000	-50,000
賃借料	0	150,000	-150,000
諸謝金	0	50,000	-50,000
会議費	0	10,000	-10,000
交際費	0	280,000	-280,000
雑費	0	10,000	-10,000
経常費用計	8,960,000	11,568,000	-2,608,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-88,000	-2,896,000	2,808,000
2. 経常外収益の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	-88,000	-2,896,000	2,808,000
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-88,000	-2,896,000	2,808,000

収支予算内訳表

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月31日まで（単位：円）

科 目	公益事業等会計					収益事業等会計				法人会計	合計予算額	内部取引 消去
	公 1	公 2	公 3	公益共通	小 計	その他1	その他2	その他共通	小 計			
I 一般正味財産増減の部												
1 経常増減の部												
（1）経常収益												
1 基本財産運用益												
基本財産受取利息					0		100		100		100	
3 受取会費												
会費収入	1,000,000	1,500,000	1,500,000	1,400,000	5,400,000	100,000	100,000	200,000	400,000	2,100,000	7,900,000	
4 事業収益												
会誌広告掲載収益			700,000		700,000				0		700,000	
研修会参加費収益		50,000			50,000				0		50,000	
5 受取補助金等												
広島県補助金収益		70,000			70,000				0		70,000	
6 雑収入												
受取利息					0				0	1,000	1,000	
JART受託収益					0				0	140,000	140,000	
雑収益				10,000	10,000				0		10,000	
経常収益計	1,000,000	1,620,000	2,200,000	1,410,000	6,230,000	100,000	100,100	200,000	400,100	2,241,000	8,871,100	
（2）経常費用												
事業費												
役員報酬				300,000	300,000				0		300,000	
福利厚生費					0	150,000			150,000		150,000	
旅費交通費	100,000	100,000		50,000	250,000				0		250,000	
通信運搬費		200,000	250,000	350,000	800,000	2,000	2,000		4,000		804,000	
消耗品費	50,000	50,000		0	100,000	2,000			2,000		102,000	
印刷製本費		200,000	2,100,000		2,300,000				0		2,300,000	
賃借料	750,000	400,000		50,000	1,200,000				0		1,200,000	
諸謝金		900,000			900,000				0		900,000	
支払手数料	5,000	5,000	10,000	20,000	40,000	1,000	1,000		2,000		42,000	
表彰費					0		100,000		100,000		100,000	
支払会費		250,000		30,000	280,000				0		280,000	
支払負担金	30,000				30,000				0		30,000	
交際費		30,000		20,000	50,000				0		50,000	
会議費				30,000	30,000				0		30,000	
貸倒会費		50,000			50,000						50,000	
雑費	10,000	10,000		10,000	30,000				0		30,000	
管理費												
役員報酬										100,000	100,000	
旅費交通費										200,000	200,000	
通信運搬費										200,000	200,000	
消耗品費										60,000	60,000	
修繕費（会計ソフト保守費）										80,000	80,000	
印刷製本費										60,000	60,000	
光熱水料費										60,000	60,000	
賃借料										50,000	50,000	
地代家賃										792,000	792,000	
交際費										30,000	30,000	
会議費										20,000	20,000	
租税公課										30,000	30,000	
支払報酬料										600,000	600,000	
支払手数料										20,000	20,000	
支払保険料										20,000	20,000	
雑費										20,000	20,000	
経常費用計	945,000	2,195,000	2,360,000	860,000	6,360,000	155,000	103,000	0	258,000	2,342,000	8,960,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	55,000	-575,000	-160,000	550,000	-130,000	-55,000	-2,900	200,000	142,100	-101,000	-88,900	
2. 経常外収益の部												
（1）経常外収益					0				0	0	0	
経常外収益計					0				0	0	0	
（2）経常外費用					0				0	0	0	
経常外費用計					0				0	0	0	
当期経常外増減額	55,000	-575,000	-160,000	550,000	-130,000				142,100	-101,000	-88,900	
他会計振替額	0	0	0	0						0	0	
当期一般正味財産増減額					-130,000				142,100	-101,000	-88,900	

表 彰

【石井賞】

畑山 秀貴 （公立学校共済組合 中国中央病院）

【槇殿賞】

津田 信太朗（広島大学病院）

【奨励賞】

多田 光寿 （広島市立北部医療センター安佐市民病院）

滝口 大貴 （広島赤十字・原爆病院）

長迫 翔太 （福山医療センター）

川島 理愛 （広島市立広島市民病院）

光本 勢人 （済生会広島病院）